

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1806

# エポニックス#30下塗

1. 一般名 エポキシ樹脂下塗塗料 厚膜形
2. 規格 社内規格
3. 特徴
- 1) 1回塗りで厚膜が得られ、エアレススプレー性がすぐれている。
  - 2) 特殊防錆顔料の効果により、防食性にすぐれている。
  - 3) ジンクリッチペイント及び中塗塗料との層間付着性にすぐれている。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20kgセット(主剤:16kg、硬化剤:4kg)				
色相	さび色、赤さび色、グレー				
光沢	つや消し				
密度 (23°C)	塗料	1.36 (グレー)			
	揮発分	0.87			
加熱残分	63% (グレー)				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	1.5時間	45分	30分	20分
	半硬化	15時間	6時間	5時間	4時間
標準膜厚	60μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	ブラスト ISO-Sa2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> (SSPC-SP10)				
調合法	主剤:80部、硬化剤:20部(重量比)				
可使時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	12時間	8時間	4時間	2時間	
塗装方法	刷毛塗り、エアレス塗装				
使用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装			
	希釈率	5~15%			
	標準使用量	0.30 kg/m <sup>2</sup>			
	標準膜厚	60μm			
エアレス塗装条件	ウェット管理膜厚	150μm			
	1次圧	0.4MPa (4 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上			
	2次圧	12MPa (120 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上			
	チップ	No.163-517~721			
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	48時間	24時間	15時間	8時間
	最大	14日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 余り塗装間隔が長くなると密着不良となる。規定範囲内で塗り重ねを終わるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて拭いて調整してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポニックスシンナーBを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポニックスシンナーBで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。